

A お知らせ ANNOUNCEMENT

お知らせ内容

最低必要水圧の事前確認について

商品名称

パブリックコンパクト便器(フラッシュタンク式)

対象製品品番

CFS497B・CFS498B系

お願い事項

最低必要水圧の設置前確認のお願い

●当該商品の**最低必要水圧は、0.07MPa(19L/min流動時)**となります。

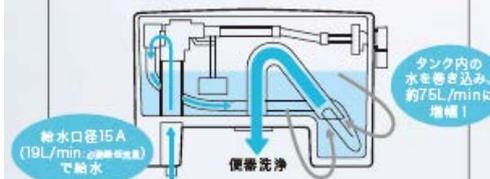
★最低必要水圧が確保されていないと、洗浄不良や排出不良により汚物が排出されない場合があります。従いまして、設置する際は必ず下記要領に基づいて、最低必要水圧が確保されていることを確認ください。

<フラッシュタンク式便器の特長>

タンク式と同じ給水口径
15Aでフラッシュバルブ式と
同等の連続洗浄が可能！



新洗浄システム「フラッシュタンク式」



タンク式大便器と同等の給水口径でフラッシュバルブ式同等の連続洗浄*を電源レスで実現。TOTOが培った便器洗浄技術で実現した、パブリック向けの新定番です。

*一度洗浄してから約20秒で次の洗浄が可能です。

対応方法・要領について

●**流動時で最低必要水圧(0.07MPa)が確保されていることを必ず確認して下さい。**

はじめに 最低必要水圧とは



注) 水圧測定治具(HH15003)は2024年4月廃番

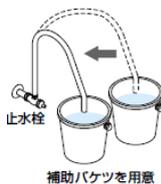
《簡便方法》バケツによる流量測定方法

■準備いただくもの

- B~10L程度のバケツ2個(そのうち1つは自盛り付き)
- ホースバンド
- 耐圧ホース 長さ1m(耐圧ホース・ホース内部に補強網が入ったホース)

■測定手順

- ①ホースバンドを用いて、ブレードホースを止水栓に取り付ける。
- ②シャワーなどの水栓器具を吐水する。
- ③止水栓を全開にして、補助バケツに吐水する。
- ④吐水量が安定後、10秒間、自盛り付きバケツに吐水する。
- ⑤10秒間の水量を量る。



10秒間水を入れ
水量を量る

設置するための水量

給水位置	水量(10秒間)	
	本商品同種の止水栓	低水圧用止水栓(オプション品)
床	4.0L以上	3.8L以上
壁	4.5L以上	4.3L以上

TOTO水圧測定治具による流量測定方法

■水圧による判断基準

当測定治具は、実際の便器の接続を想定した圧力損失が考慮されています。シャワー等の水栓器具を同時使用しながら水圧があるかを確認下さい。



【水圧測定治具】
測定治具品番:HH1 5003



水を流した状態(流動時)の水圧を計る

※**最高水圧(静止時)は0.75MPaです。**

※上記水圧と水量確保のため、配管は呼び径13以上を使用してください。

※ほかの水栓器具を同時に使用したときも、上記水圧と水量が必要です。

※**上記最低必要水圧に満たない場合、低水圧用止水栓とセットすると水圧条件が緩和されます。必要に応じて別途手配ください。**

※上記内容をご理解頂き、ご対応宜しくお願い致します。